

## 令和5年度 第1回 学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立とりかい高等支援学校
校長名	松村 高志

開催日時	令和5年7月28日(金) 15:00~16:30
開催場所	大阪府立とりかい高等支援学校 図書室および各教室(授業見学)
出席者(委員)	A委員、B委員(欠席)、C委員(欠席)、D委員、E委員、F委員
出席者(学校)	校長、教頭、事務長、首席A、首席B、 教務主任、生徒指導主事、保健主事、進路指導主事
傍聴者	0名
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・学校運営協議会 実施要項</li> <li>・学校運営協議会 委員名簿</li> <li>・学校運営協議会 事務局名簿</li> <li>・令和5年度 学校経営計画</li> <li>・令和5年度 使用教科用図書選定一覧表</li> <li>・令和5年度 日曜参観保護者アンケート(4/30)</li> <li>・学校いじめ防止基本方針</li> <li>・令和4年度3年生(8期生)進路先</li> <li>・摂津市 淀川わいわいガヤガヤ祭での製品販売について</li> <li>・(参考資料) 令和4年度学校要覧</li> </ul>

## 議題等(次第順)

- (1) 令和5年度「学校経営計画及び学校評価」について
- (2) 令和5年度 使用教科書選定について
- (3) 授業参観アンケートについて(4/30:日曜参観)
- (4) 学校いじめ防止基本方針について
- (5) 令和4年度3年生(8期生)進路状況について
- (6) 地域交流について(淀川わいわいガヤガヤ祭)
- (7) その他、質疑応答

（１）令和５年度「学校経営計画及び学校評価」について

【校長】

令和４年度第３回学校運営協議会で示した令和５年度の学校経営計画は、教育庁のヒアリング等を経て内容を微調整したが、大きく変更していない。中期計画４「校務の効率化による働き方改革」に関連して、「グループウェア等を活用した校務運営の効率化の取組み」（別紙）の１０項目が本庁から示された。本校ではすでに概ね進んでいるが、「９ 保護者への文書配付のデジタル化」は、今年度は移行期間として、紙の配付とメール等を併用し、来年度にスムーズに実行できるように課題等を整理していく。

【Ｄ委員】

ICT関連は、この３年で１０倍のペースで拡大している。都会ではデジタル化が進んでいる地域がある一方で、過疎地域においては回覧板が主流な地域もある。保護者への配付文書のデジタル化は時間がかかることが予想されるが、ぜひとも進めていただきたい。

【Ｅ委員】

保護者への配付文書のデジタル化にはついていけない保護者も一部いるだろう。だからといって、デジタルと紙の両方での対応を続けることは、働き方改革のねらいとずれる部分もあるだろう。

（２）令和５年度 使用教科書選定について

【教務主任】

資料は各学年の使用教科書一覧である。教科書の実物は前方のテーブルに学年ごとに並べてあるので、ご覧いただきたい。

【Ｄ委員】

社会の教科書の内容が古いようだ。成人年齢が２０歳のままで、１８歳になっていない。障害者支援法の記載が追い付いていない。

【教務主任】

教員作成の資料やインターネットを活用した授業で１８歳成人について対応している。

【Ｅ委員】

体育の教科書にフォークダンスがあり、懐かしい。ダンスのすべては無理だとしても、どれを選んで指導するのか。

【生徒指導主事】

３年生は毎年、体育祭で「集団演技」に取り組んでいる。ダンス部のパフォーマンスもある。フォークダンスではないが、以前には「ソーラン節」を披露したことある。

#### 【F 委員】

ビジネスマナーに関する本は、高等支援学校ならでは。大学生は買わないだろう。例えば、遅刻をする際の連絡の仕方など、知らない大学生も多いだろう。職につながることを教えてもらっていて、先生方には感謝している。教科書は子どもから見せてもらったことがないため、今回見ることで良かった。

#### 【A 委員】

フォークダンスは「型」が決まっていて、ダンスの苦手でも取り組みやすい。知的障がいのある方のダンスチーム等が各地で盛り上がっている。

### (3) 授業参観アンケートについて (4/30：日曜参観)

#### 【首席 A】

資料は学校評価の一部でもある、4月30日(日)の授業参観の保護者アンケートの集約である。『社会に出た時に役立つスキルが身に付く学習だと思った』『自分の役割を頑張っている授業であった』といった記載があった。今後は「授業参観週間」でもアンケートを回収する予定である。

#### 【委員から】

特になし

### (4) 学校いじめ防止基本方針について

#### 【首席 A】

基本方針としては、昨年度のものとは変わっていないが、今年度は「安全で安心な学校生活を過ごすために」という調査(提出は任意)を6月と12月の2回実施することにした。同様に「いじめに関するアンケート」(全員が提出)は9月と3月の2回実施する予定である。毎日の昼休みには生徒が気軽に相談できるように「ランチタイム相談室」を開催し、生徒の表情や態度の変化を掴むようにしている。

#### 【A 委員】

携帯電話やメールが流行り出した時に、「金を貸してくれ」「バイク盗んでこい」といったやり取りが増えた。加害者意識のないまま、メッセージを送っている。受け手がそのとおりに行動するのか、「困ったこと」として感じるかどうか。保護者の見えないところでトラブルが起きている。学校内で全て指導することは難しい。「いじめは100%ない」と安心できる環境を作るためには、学校だけでなく、家庭や社会の当事者意識や未然防止策、発生時の解決に向けた協力が必要不可欠である。事が起きてから騒ぐのではなく、地道な体制づくりが、いざという時に役に立つだろう。

#### 【校長】

毎年、1年生は入学後しばらくするとSNS問題が起きる。担任や学年で未然防止のための指導をしているが、生徒からの報告により、当事者に指導することがある。コミュニケーション力の不足や社会のマナーに対する理解不足が背景にある。指導後に繰り返さないことが大切である。

【A 委員】

最後は、生徒と教員の信頼関係が重要になってくる。

【E 委員】

いじめに関するニュースが流れる度に、心に傷を受ける生徒もいるかもしれない。本人に自覚なく、他者を傷つける場合もあるだろう。どうやって未然に防ぐかが課題である。学校全体で考えていくことになるだろうが、委員にも力になれることがあればお声掛けいただきたい。

(5) 令和4年度3年生(8期生)進路状況について

【進路指導主事】

資料は3月に卒業した8期生の3月末時点での進路先の一覧である。卒業生は30名で、企業への就職が22名、支援施設等には6名、その他が2名であり、企業への就職率は73%であり、前年度に比べやや低くなった。

【D 委員】

特例子会社への就職者数が減少している。生徒はどう考えているか。社会の障がい者の雇用熱が高まっている。

【進路指導主事】

生徒の希望職種として、製造、品出しのニーズが増えている。特例子会社のハードルが高い。生徒層が変化している。特例子会社のハードルは高く、本校の生徒層の変化もあり、求められる力とのギャップがあるように見える。特例子会社を希望する生徒については、入社につながっている。

【E 委員】

最近企業から「障がい者の雇用について一から始めるには」「法定雇用率が上がったことへの対応」といった相談が増えている。中途者の特例子会社への就職はハードルが高いようである。

【首席B】

特例子会社は競争率が高く、厳しい状況にある。卒業生の定着支援を進めることも課題である。

【F 委員】

保護者としては、いろいろな仕事があることについて、十分に説明できない。子どもの方が学校で教わって把握している。品出しにしても、やり方はスーパーごとに異なる点など。

【A 委員】

業種ごとの紹介ビデオがあるとわかりやすいだろう。

【校長】

どのような仕事があるのか、保護者への紹介もしていきたい。

### 【進路指導主事】

1年生は春の「企業見学」、秋の「就労体験」がある。企業の出前授業や、卒業生の講話などもある。この数年はスーパーを希望する生徒が増えている。定年まで長く働くには、困っていることを誰かに相談する力が必要になってくる。

### (6) 地域交流について（淀川わいわいガヤガヤ祭）

#### 【首席 A】

資料は6月4日（土）に淀川河川敷で開催された摂津市主催の祭の様子をまとめたものである。本校の職業学科である「生産技術科」「食とみどり科」「生活科学科」の製品を紹介するブースとして、2、3年生が販売しました。地域の方に喜んでいただいた。今後は11月の学校祭や安満遺跡公園ハンドメイドフェス（高槻市）でも製品の販売をする予定である。本校の表情がとても輝いていた。

#### 【委員から】

特になし

### (7) その他、質疑応答

特になし

### 次回の会議日程

日時	令和5年11月24日（金） 14:00~16:00
会場	本校図書室および各教室（授業見学：6時間目）